

こどもの国線通勤線化に伴い、同線のダイヤ改正と運賃変更を実施

運行時間帯の拡大と運行間隔の短縮。定期券も発売開始

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：清水 仁）では、平成12年3月29日（水）のこどもの国線通勤線化および新駅「恩田駅」の開業に伴い、こどもの国線のダイヤ改正ならびに運賃変更を行います。

まずダイヤ改正は、運行時間帯について、現行の8時台～18時台を6時台～23時台に拡大し、運行間隔も平日の朝間で現行30分間隔を10分30秒間隔に短縮し、運行本数を増やします。

次に運賃変更については、現行の普通旅客運賃130円（こどもの国線内均一）を150円に改定します。この新運賃は平成9年12月28日に実施しました東急全線の運賃改定の際に上限運賃として認可されたものです。また定期旅客運賃も新たに設定し、3月22日（水）から東急線各定期券うりばにて発売します。（定期券は使用開始日から7日前の発売となります。）

こどもの国線は長津田駅からこどもの国駅を結ぶ3.4キロの路線で、横浜高速鉄道（本社：横浜市中区、社長：井上六郎）が鉄道資産を所有し、当社が運送業務を行っています。

こどもの国線通勤線化に伴う、同線のダイヤ改正と運賃変更の概要は次のとおりです。

こどもの国線通勤線化に伴う、
同線のダイヤ改正と運賃変更の概要

1. 実施時期 平成12年3月29日（水）

2. ダイヤ改正内容

(1) 運行時間帯

	平日		土休日	
	現行	改正後	現行	改正後
長津田発	8:25~18:16	6:00~23:37	8:25~18:16※	6:20~23:01
こどもの国発	8:35~18:30	6:10~23:47	8:35~18:30	6:30~23:15

※現行休日のみ 8:25~18:20

(2) 運行間隔

	平日	土休日
朝間	10分30秒	20分
日中	20分	
夕刻	12分	

2. 運賃変更内容

(1) 普通旅客運賃改定

こどもの国線内均一

大人：150円（現行：130円 平成9年12月認可上限運賃：150円）

小児：80円（現行：70円 平成9年12月認可上限運賃：80円）

(2) 定期旅客運賃の設定

平成12年3月22日（水）から発売

	通勤	通学
1か月	5,520円	2,370円
3か月	15,740円	6,760円
6か月	29,810円	12,800円

以 上

[参 考]

○「こどもの国線」の概要

「こどもの国」は横浜市青葉区と東京都町田市にまたがる97万平方メートルの土地に、厚生省の管理のもと、子どもたちの健全な育成を目的として建設された施設で、皇太子殿下（今上天皇）のご成婚記念事業として昭和40年5月に開園しました。

「こどもの国線」は、線路設備等の施設を「こどもの国」の管理者である「社会福祉法人 こどもの国協会」が保有し、同協会から当社が運送業務の委託を受けて運行を行う形で昭和42年4月に開業しました。同線は「こどもの国」への来園者の足を確保することを目的に建設された鉄道であるため、運行ダイヤは「こどもの国」の開園、閉園にあわせたものとなっています。

平成9年8月に、「社会福祉法人 こどもの国協会」から「こどもの国線」の鉄道事業免許が「横浜高速鉄道株式会社」に譲渡されました。

○新駅「恩田駅」 所在：神奈川県横浜市青葉区あかね台1-10

長津田駅からこどもの国駅間の中間駅として開業します。横浜市青葉区恩田町とあかね台にまたがる位置にあり、古くからの地名である「恩田」にちなみます。この駅の設置により沿線のお客様の利便性を高めるとともに、単線であるこどもの国線の列車すれ違い施設としての役割を果たします。

○こどもの国線所要時間

長津田駅 ←約4分→ 恩田駅 ←約3分→ こどもの国駅